

令和 8 年 6 月 日

国土交通大臣 殿

奈良県北葛城郡広陵町大字南郷 5 8 3 番地 1
広陵町地域公共交通活性化協議会
会 長 吉 村 裕 之

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

令和8年6月 日

国土交通大臣 殿

奈良県北葛城郡広陵町大字南郷583番地1

広陵町地域公共交通活性化協議会

会 長 吉 村 裕 之

理由書

本年度申請する地域公共交通計画の認定の申請において、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第17条に規定する地域公共交通計画の計画期間が、補助対象期間に満たない期間が6月以下である理由については下記の通りです。

記

広陵町地域公共交通計画の計画期間は、令和4年4月から令和9年3月末となっており、補助対象期間に満たない期間が6月あります。令和9年4月以降の次期計画については、計画期間満了日までに策定することを確約し、認定申請いたします。

補助要綱規定事項一覧表

自治体名：広陵町

計画名称：広陵町地域公共交通計画

		地域公共交通計画での記載箇所（頁）
補助要綱第17条第1項に規定する事項	（第1号関係） 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置付け・役割	（6頁） 広陵元気号の現況整理 （35頁～36頁） 各公共交通の再編方針 （40頁） 【広陵元気号運行系統一覧】
	（第2号関係） 上記を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性	（39頁） 今後も広陵元気号は後記のとおり、地域公共交通ネットワークを構成する重要な移動手段としての役割を担っている一方、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。
	（第3号関係） 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要	（40頁） 【広陵元気号運行系統一覧】
	（第4号関係） 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法	（54頁～60頁） 6 計画の達成状況の評価 6-1 ～ 6-3 に記載

広陵町地域公共交通計画(一部改定)【抜粋】

令和6年4月

広 陵 町

大項目	小項目	現況整理 (S)強み (W)弱み (O)機会 (T)脅威	分析結果
公共交通	広陵元気号	・広陵元気号は、町のコミュニティバスとして国の「地域内フィーダー系統確保維持費補助金」を受け、3路線で運行しています。中央幹線は近鉄大和高田駅及び国保中央病院などの町外施設、北部支線は町内の公共施設、商業施設及び近鉄箸尾駅、南部支線は町内の公共施設、商業施設及び近鉄大和高田駅に接続しています。 ・広陵元気号は通勤・通学のほか、買い物や通院に利用されています。 ・広陵元気号は地域間幹線系統である奈良交通路線バス（高田新家・イオンモール線）が運行しており、広陵元気号は「近鉄大和高田駅」「広陵平尾」「エバグリーン広陵店前」などで当該路線に接続し、地域内フィーダー系統路線としての役割を担っています。 ・大部分のバス停において利用者が少ない状況であり、年間で5,000万円以上を町の一般財源から支出しており、年間で町民1人当たりにつき1,451円（令和2年度）を町が負担していることとなります。 （W、O）広陵元気号では利用者数の少ないバス停が多い→見直しの検討 （W）町民負担が多い ・地区・バス停によって利用者数の偏りがあります。 （S、W）地区・バス停による利用者数の偏り	・持続可能な公共交通サービス提供のため、路線のあり方を含め、利用者増につながる施策展開が求められています。 ・利用者が少ないバス停も存在するため、運行方法等の見直しが必要となります。

【将来の地域公共交通ネットワーク】

本町のめざすべき地域公共交通ネットワークを下記のとおり定めます。

■将来の地域公共交通ネットワーク構築の基本的な考え方

自家用車への過度の依存により公共交通の利用が進んでいない状況や、将来の少子高齢化社会の進展をはじめとする町を取り巻く脅威に対し、現在の町が有する公共交通の強みを活かすことで対抗するため、他のサービス等と差別化を図り、**公共交通が移動手段として「選択」できる**地域公共交通ネットワークを構築することで、誰もが「笑顔で出かけられるまち」をめざします。

■将来の地域公共交通ネットワークについて

今後増加が予想される75歳以上の後期高齢者や妊産婦等の移動手段確保等が必要であり、福祉・保健分野と連携した福祉・医療施設への輸送強化を図るため、新たに自家用有償旅客運送の導入やタクシー利用の補助を実施します。

また、企業バスとの連携等、多様な交通手段を総動員することで、地域公共交通ネットワークの拡充を図ります。

戦略の基となる町を取り巻く強み・脅威

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ・福祉・保健分野との連携による交通弱者対策 | ・商業施設との連携強化による移動促進 |
| ・奈良交通路線バスの運行 | ・福祉・医療施設への輸送強化 |
| ・利用環境の向上 | |

■再編方針

現在の奈良交通路線バス及び広陵元気号の維持・改善を図りつつ、新たな交通手段として自家用有償旅客運送の導入及び交通弱者支援のためのタクシー補助や企業バス・病院バスとの連携等、多様な交通手段を総動員することで、地域公共交通ネットワークの拡充を図ります。

各公共交通の再編方針

▷奈良交通路線バス

（真美ヶ丘地域）

- ・既存路線以外の地域からの近鉄五位堂駅への接続強化及び既存路線の見直し（町内移動）による日中の利用増を図るため、運行事業者に働きかけます。

（在来地域）

- ・広陵元気号との連携を強化するなど、利用促進を図るため、運行事業者に働きかけます。

▷広陵元気号※(維持・改善)

- ・近鉄大和高田駅への接続は維持しつつ、利用者の少ない支線は、日中の運行方法を予約型の自家用有償旅客運送へ移行します。
- ・路線バスや近隣市町の公共交通等との連携を図ります。

※地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金対象路線

▷自家用有償旅客運送（福祉有償運送・交通空白地有償運送）の導入

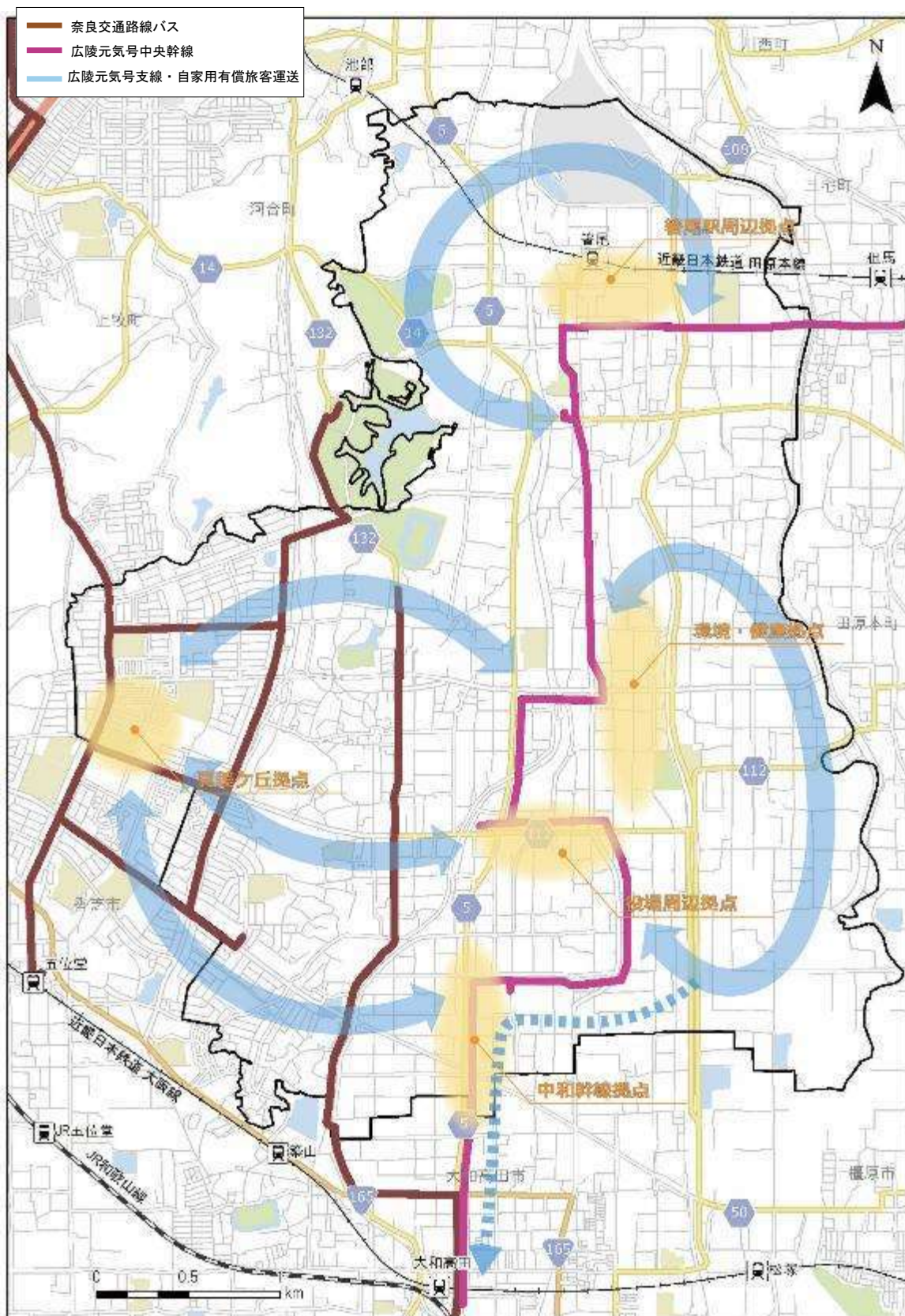
- ・事前登録制とし、非定時・非定路線の予約型乗合運行を実施します。

▷タクシー補助

- ・交通弱者等の移動を支援するため、交通弱者等の移動に支援が必要な人を対象としたタクシー補助の導入を検討します。

▷多様な輸送手段

- ・企業誘致による企業バス、病院の送迎バス等の運行・連携を検討します。



図：再編後の地域公共交通ネットワークイメージ

5-2 実施する事業の概要

1	地域公共交通ネットワークの構築		
積極化戦略	弱点強化戦略	差別化戦略	防衛戦略

【事業目的】

現在運行している広陵元気号については、認知度は高いものの、実際利用している人はアンケート調査では5%未満と少ない状況です。また、奈良交通路線バスについても、アンケート調査では、利用している人は2割程度であり、利用者数は平成26年度から令和元年度までは微増傾向であったものの、新型コロナウイルス感染症拡大などの影響で令和2年度は前年度比約-22%と大きく減少しています。アンケート調査において、路線バス及び広陵元気号ともに「運行ルート」、「便数」及び「乗り継ぎのしやすさ」など、運行に関わるサービスの拡大が求められていますが、利用実績からほとんど利用されていないバス停もあり、町民の意向と利用実態が乖離した状況です。

一方で、今後の脱炭素社会の実現に向けて自家用車に過度に頼らないまちを形成するためには、広陵元気号をはじめとした公共交通は必要不可欠な移動手段となり、既存の公共交通（鉄道、バス、タクシー）間での連携による利用増進も必要です。さらに本町のベッドタウンとしての機能維持、今後の高齢化の進展、要支援者や免許返納者など、公共交通を必要とすると考えられる人への移動手段の確保や自家用車から公共交通への移動手段の転換が必要です。

そのため、利用実態を踏まえつつ、利用者のニーズに柔軟に対応するため、広陵元気号の定期的な見直しをはじめ、各種公共交通機関等との連携を行うことにより、本町に合った地域公共交通ネットワークを構築し、移動しやすい環境づくりを行います。

なお、広陵元気号（中央幹線・自家用有償旅客運送）については、現在、地域公共交通確保維持事業における地域内フィーダー系統として国からの補助を受けて運行しています。今後も広陵元気号は後記のとおり、地域公共交通ネットワークを構成する重要な移動手段としての役割を担っている一方、自治体や事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

【事業概要】

- ・ 広陵元気号のルート・ダイヤ・運賃等の定期的な見直し
- ・ 各種公共交通機関との連携強化（ダイヤ等）
- ・ 自家用有償旅客運送（福祉有償運送・交通空白地有償運送）の導入
- ・ 企業バスなどの多様な輸送手段の導入可能性についての調査・検討
- ・ 民間主体で運行している輸送手段との連携
- ・ 主要駅へ接続する地域公共交通ネットワークの維持・充実
- ・ タクシー補助制度導入について協議・検討

自家用有償旅客運送制度の概要(資料:国土交通省)

公共交通は、旅客自動車運送事業として、事業用の緑ナンバー(運行は許可制 2種免許が必要)ですが、自家用有償旅客運送は、一定の条件のもと、自家用の白ナンバー(運行は登録制 1種免許でも講習を受けることで運転が可能)で運行を行うものです。

自家用有償旅客運送制度(平成18年創設)

- 過疎地域での輸送や福祉輸送といった、地域住民の生活維持に必要な輸送について、それらがバス・タクシー事業によっては提供されない場合に、例外的に市町村やNPO法人等が自家用車を用いて有償で運送できることとする制度
- 輸送の安全(運行管理体制、運転者の要件等)や利用者の保護(収受する対価の揭示義務等)に係る規定を設けることにより、安全かつ安心して利用できるサービスの普及を促進

自家用有償旅客運送

※実施団体数は平成27年3月31日時点

住民等のための「自家用有償旅客運送」 (市町村運営有償運送(交通空白)、公共交通空白地有償運送)	身体障害者等のための「自家用有償旅客運送」 (市町村運営有償運送(福祉)、福祉有償運送)
交通空白地域において、住民等の移動手段の確保を目的として、地域の関係者の合意に基づき、市町村、NPO等が自家用自動車を使用して、有償で輸送  実施団体数:市町村運営有償運送(424団体) 公共交通空白地有償運送(95団体)	福祉タクシー等による輸送サービスが提供されていない地域において、身体障害者等の移動手段の確保を目的として、地域の関係者の合意に基づき、市町村、NPO等が自家用自動車を使用して、有償で輸送  実施団体数:市町村運営有償運送(118団体) 福祉有償運送(2432団体)

【スケジュールと実施主体】

実施事業	実施主体	短期					中期	長期
		R4	R5	R6	R7	R8	R9-R13	R14-
地域公共交通ネットワークの構築	広陵町 交通事業者 社会福祉協議会	検討	実施					

【広陵元気号運行系統一覧】

系統名	起点	経由地	終点	事業許可区分	運行形態	実施主体	補助事業の活用	位置付け・役割
中央幹線	近鉄高田駅	はしお元気村・ 真美ヶ丘センター等	近鉄高田駅	一般乗合旅客自動車 運送事業	定時定路線	広陵町 運行事業者	フィーダー補助	町外へのアクセス(通勤・通学等)確保するための地域内フィーダー系統
自家用有償旅客運送		広陵町全域 大和高田市大谷地域の一部 田原本町宮古地域の一部		自家用有償旅客運送	区域運行	広陵町 (運行は (株)愛和に 委託)	フィーダー補助	日中の町内移動(通院・商業施設)及び幹線系統へのアクセスを確保するための地域内フィーダー系統

6 計画の達成状況の評価

6-1 基本的な考え方

本計画の事業推進にあたっては、PDCAサイクル（計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action））による評価、改善の仕組みを実施します。

評価は、本計画上で定めた数値目標と実績値の比較に加えて、各実施事業の実施状況の成果についても対象とします。

6-2 目標値の設定

目標値は、基本戦略に基づく計画の目標の達成状況が客観的に評価できる指標として、下記に示すものとします。

表：目標値の設定

項目	評価内容	現況値	目標値 (令和8年度)	積極的戦略【活用】	弱点強化戦略【改善】	差別化戦略【選択】	防衛戦略【維持】
				◎：深く関係するもの ○：関係するもの			
全般	「道路・交通網の充実」に関して「やや不満・不満・非常に不満」と回答した人の割合	35.4% (令和2年度)	↘ 減少 30.0%	◎	○	◎	○
鉄 道	鉄道利用者数	近鉄箸尾駅:37万人/年 近鉄大和高田駅: 301万人/年 近鉄五位堂駅: 519万人/年 近鉄松塚駅:21万人/年 (令和元年度)	↗ 増加 2%増	◎	○	○	○
	鉄道を月1回以上利用する割合	43.4% (令和3年度)	↗ 増加 46.0%	◎	○	○	○
	通勤・通学で近鉄大和高田駅及び五位堂駅へ自家用車(自分で運転及び家族の送迎)で移動している人の割合	近鉄大和高田駅(行き) 33.4% 近鉄五位堂駅(行き) 28.9% (令和3年度)	↘ 減少 近鉄大和高田駅(行き) 30.0% 近鉄五位堂駅(行き) 25.0%	◎	○	○	○
路 線 バ ス	路線バスを月1回以上利用する割合	20.8% (令和3年度)	↗ 増加 23.0%	◎	○	◎	○
	路線バスの運行路線数	真美ヶ丘線・ 王寺五位堂線 6路線 竹取公園東系統 1路線 (令和3年度)	→ 維持 真美ヶ丘線・ 王寺五位堂線 6路線 竹取公園東系統 1路線	◎	○	◎	○

項目	評価内容	現況値	目標値 (令和8年度)	積極的戦略【活用】	弱点強化戦略【改善】	差別化戦略【選択】	防衛戦略【維持】
				◎：深く関係するもの ○：関係するもの			
路線バス	路線バスの利用者数	真美ヶ丘線・ 王寺五位堂線 3,455人/日 竹取公園東系統 492人/日 (令和3年度)	↗ 増加 真美ヶ丘線・ 王寺五位堂線 3,500人/日 竹取公園東系統 500人/日	◎	○	◎	○
	路線バスの近鉄五位堂駅及び 大和高田駅接続便数	近鉄五位堂駅 325便 近鉄大和高田駅 40便 (令和3年度)	→ 維持 近鉄五位堂駅 325便 近鉄大和高田駅 40便	◎	○	○	◎
	路線バスの運行費補助額	高田新家線 1,325,000円 高田イオンモール線 2,982,500円 (令和2年度)	→ 維持 高田新家線 1,325,000円 高田イオンモール線 2,982,500円	◎	◎	◎	◎
	路線バスに関する認知率	路線バスの運行82.3% バス停の位置 85.4% バス停名 68.9% バスのダイヤ 31.4% バスの運行ルート47.0% バスで行ける施設33.2% (平成30年度)	↗ 上昇 路線バスの運行90.0% バス停の位置 90.0% バス停名 70.0% バスのダイヤ 40.0% バスの運行ルート50.0% バスで行ける施設40.0%	◎	◎	◎	◎

項目	評価内容	現況値	目標値 (令和8年度)	積極的戦略【活用】	弱点強化戦略【改善】	差別化戦略【選択】	防衛戦略【維持】
				◎：深く関係するもの ○：関係するもの			
広陵元気号	広陵元気号を月1回以上利用する割合	4.9% (令和3年度)	↗ 増加 7.0%	◎	○	◎	○
	広陵元気号の利用目的別利用者数	通勤・通学(駅) 15,016人/年 商業施設 13,103人/年 病院(国保中央病院) 903人/年 公共施設 13,575人/年 (令和2年度)	↗ 増加 20%増	◎	○	◎	○
	広陵元気号の運賃収入	総額:3,878,050円 (内訳) 現金:1,569,770円 ICカード:1,348,380円 スマホ決済:22,900円 回数券:937,000円 (令和2年度)	↗ 増加 4,600,000円	◎	○	◎	○
	広陵元気号の収支率	6.0% (令和2年度)	↗ 増加 7.0%	◎	◎	◎	◎
	広陵元気号の町民一人当たり負担額	1,451.0円 (令和2年度) ※令和2年度人口 35,059人	↘ 減少 1,444.0円	◎	◎	◎	◎
	広陵元気号の近鉄大和高田駅接続便数	26便 (令和3年度)	→ 維持 26便	◎	○	◎	◎
	広陵元気号に関する認知率	広陵元気号の運行 96.3% バス停の位置 85.4% バス停名 68.9% バスのダイヤ 31.4% バスの運行ルート 47.0% バスで行ける施設 33.2% (平成30年度)	↗ 増加 広陵元気号の運行 100.0% バス停の位置 90.0% バス停名 70.0% バスのダイヤ 40.0% バスの運行ルート 50.0% バスで行ける施設 40.0%	◎	◎	◎	◎
	無関心層の取り込み (各種イベントや政策間連携時や再編時に無料乗車券を配布)	無料乗車券回収枚数 1,250枚 (令和2年度)	↗ 増加 無料乗車券回収枚数 1,500枚	◎	◎	◎	◎

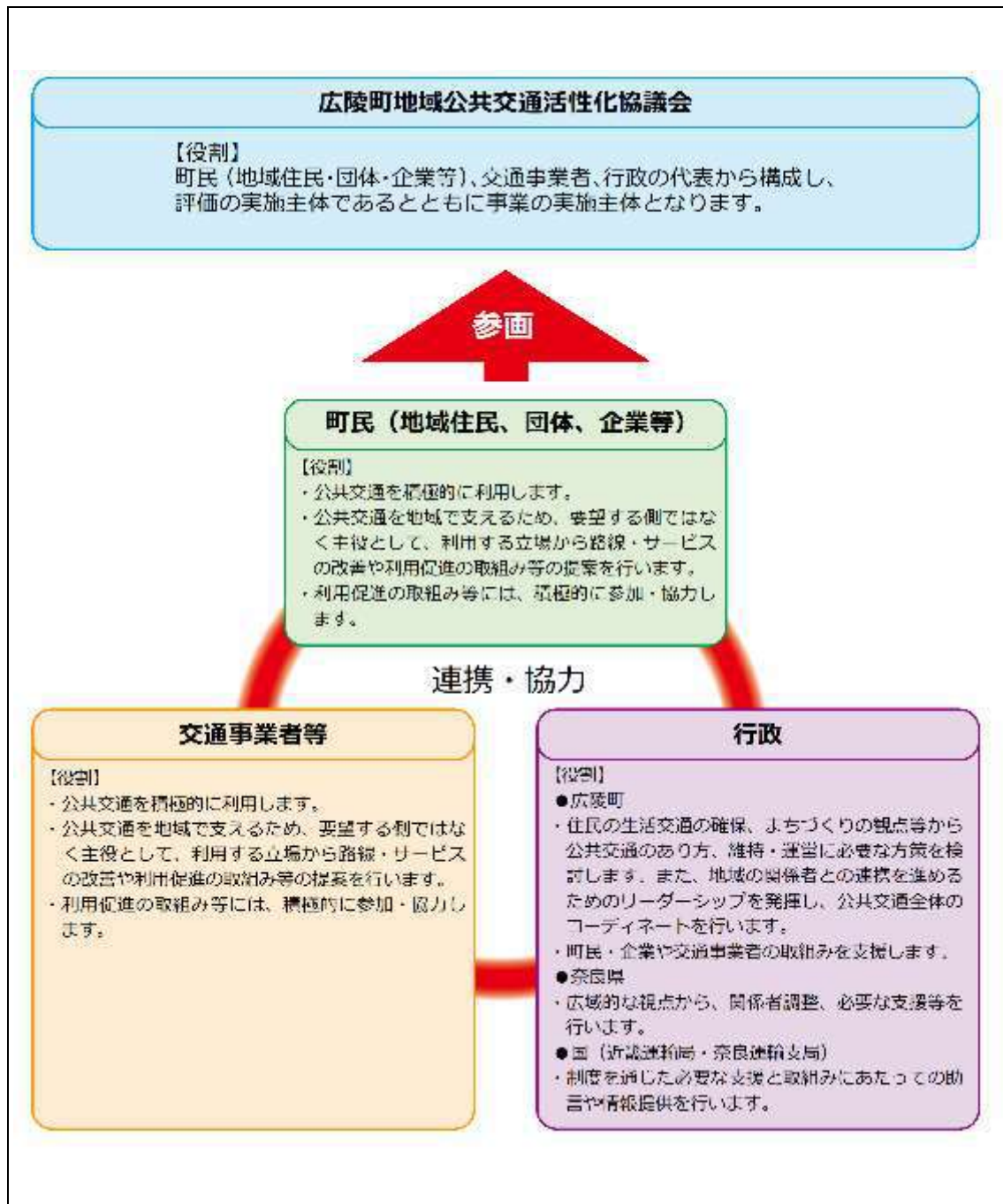
項目	評価内容	現況値	目標値 (令和8年度)	積極的戦略【活用】	弱点強化戦略【改善】	差別化戦略【選択】	防衛戦略【維持】
				◎：深く関係するもの ○：関係するもの			
タクシー	タクシーを月1回以上利用する割合	5.2% (令和3年度)	↗ 増加 6.0%	◎	○	○	◎
連携強化	近隣自治体等との連携(乗入・乗継)数(累計)	1 (令和3年度)	↗ 増加 2	◎	◎	◎	◎
	交通事業者との連携・協働による公共交通の活用に向けた啓発活動回数	5回 (令和3年度)	↗ 増加 10回	◎	◎	◎	◎
	公民連携事業数(累計)	0事業 (令和3年度)	↗ 増加 1事業	◎	○	◎	○
	商業施設との連携数(累計)	4事業者 (令和3年度)	↗ 増加 6事業者	◎	○	◎	◎
	商業施設との連携事業数(累計)	1事業 (令和3年度)	↗ 増加 3事業	◎	○	◎	◎
	広陵元気号ポイントカード回収枚数	719枚/年 (令和2年度)	↗ 増加 1,200枚/年	◎	○	◎	◎
	政策間連携事業数(累計)	0事業 (令和2年度)	↗ 増加 2事業	◎	◎	◎	◎
情報発信・啓発	広報紙による公共交通関連記事数(年間)	6回/年 (令和3年度)	→ 維持 6回/年	◎	◎	◎	◎
	情報発信媒体数(累計)	4媒体 (令和3年度)	↗ 増加 6媒体	◎	◎	◎	◎
	経路検索サイトへの登録数(累計)	5サイト (令和3年度)	↗ 増加 7サイト	◎	◎	○	◎
	住民懇談会・ワークショップ等の開催数(年間)	0回/年 (令和3年度)	↗ 増加 2回/年	◎	◎	◎	◎
	公民連携によるICT・デジタル媒体・デジタルコンテンツ等の活用講座数(累計)	0回 (令和3年度)	↗ 増加 5回	◎	○	○	◎
	モビリティ・マネジメントの実施回数	6回/年 (令和3年度)	↗ 増加 10回/年	◎	◎	◎	◎

項目	評価内容	現況値	目標値 (令和8年度)	積極的戦略【活用】	弱点強化戦略【改善】	差別化戦略【選択】	防衛戦略【維持】
				◎：深く関係するもの ○：関係するもの			
その他	町が運営する自家用有償旅客運送を月1回以上利用する割合	0 (令和3年度)	↗ 増加 7.0%	◎	◎	◎	◎
	高齢者運転免許自主返納者支援事業申請者数(累計)	157件 (令和2年度)	↗ 増加 500件	◎	◎	◎	○

6-3 評価の実施体制

●評価の実施主体

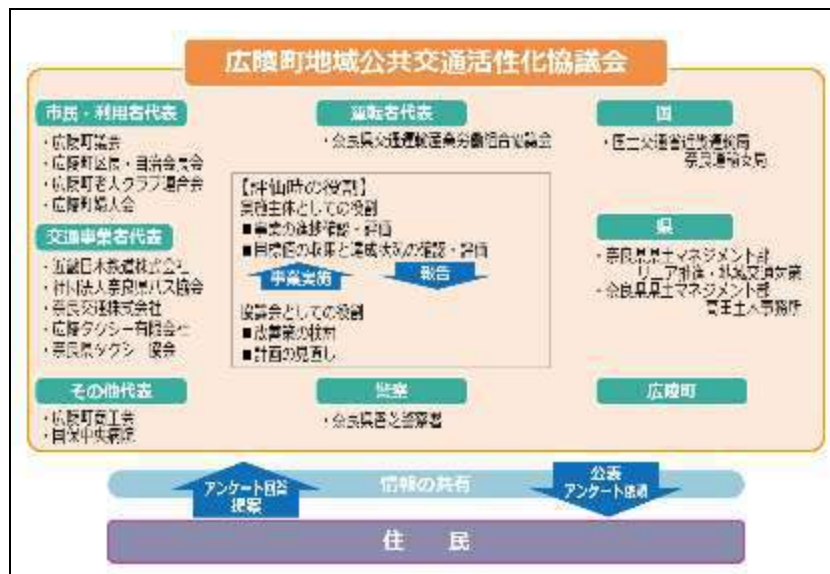
- ・ 広陵町地域公共交通活性化協議会が実施主体となります。
- ・ 広陵町地域公共交通活性化協議会は、町民（地域住民・団体・企業等）、交通事業者、行政の代表から構成されており、評価の実施主体であるとともに事業の実施主体でもあります。
- ・ 各主体においては、下図に示す役割を果たしながら、事業及び評価を行います。



図：各主体の役割

●事業実施状況及び目標達成状況の評価（年に1回程度実施）

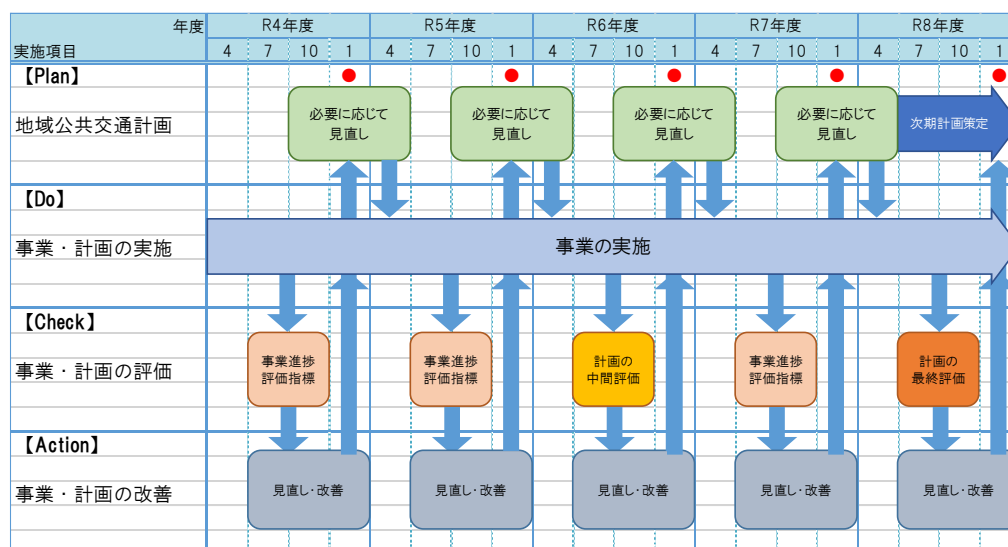
- 各事業の実施状況を毎年度評価します。実施スケジュールに対して的確に実施しているかどうか、どのような実施効果があったか、改善すべき事項などについて、事業主体となっているものが、毎年度進捗状況を確認・評価し、協議会に報告したのち、住民に公表します。
- 目標値との比較により、施策の達成状況を実施主体が検証します。アンケートの必要な項目については、中間評価時に検証します。
- 利用状況や目標達成状況を踏まえ、達成状況が順調でないと判断される場合には、その原因を探り、改善策及び設定指標の妥当性等について、協議会において検討し、事業主体が実施します。必要に応じて地域公共交通ネットワークを見直し、改善を図ります。



図：事業実施状況及び目標達成状況の評価体制

●評価・改善のスケジュール

- 評価・改善は、下記のスケジュールで行います。
- 計画目標については、令和8年度が目標年度ですが、令和6年度に中間の評価・改善を行います。



図：評価・改善のスケジュール

地域公共交通計画の別紙（地域内フィーダー系統）

令和8年6月 日

（名称） 広陵町地域公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

広陵町の公共交通は、町唯一の鉄道である近鉄田原本線の箸尾駅、バス路線としては、①広陵町の東部を南北に縦断する高田・平端線、②中央部を通過する高田・竹取公園行き、③西部を走る王寺・五位堂駅行き、五位堂駅・馬見丘陵公園行き、五位堂駅・馬見南二丁目行きがあるが、このうち、①東部地区を走る唯一の路線である高田・平端線が利用者の減少によって平成21年2月末で休止となった。また、これ以前にも、南東部地域の路線バスが廃止になり、在来地域の交通弱者及び高齢者の交通手段の確保が最重要課題となった。真美ヶ丘ニュータウン地域についても、路線バスは比較的充実しているが、公共施設の多くが在来地域にあるため、町内のアクセス手段が課題となっていた。

こうした中、廃止路線やバス運行休止路線地域を中心として、平成21年4月から、運賃無料のコミュニティバス「広陵元気号」の運行を開始した。当初は、前日までの予約が必要となる「予約型乗合自動車」として運行していたが、平成24年2月に「定時定路線運行」に変更した。平成25年2月には運行ルート、ダイヤ及び車両の見直しを行ったが、その後もさらなる利便性向上を望む声が多く寄せられていた。

また、路線バスについても、町内と近鉄大和高田駅を結ぶ上記②路線の利用者が減少し、維持が困難であるという状況を受け、平成26年10月からは赤字部分を関係市町で負担することで、運行を維持している。

このような状況を踏まえ、鉄道・バス・タクシーの各公共交通が連携して、まちづくりと一体となった公共交通の構築に取り組むことが必要であると考え、広陵町の公共交通のマスタープランとなる「広陵町地域公共交通網形成計画」を平成28年5月に策定し、これに基づき、平成28年10月1日から広陵元気号を有料化した上で本格運行を開始した。平成30年度には、運行に係る効果検証を実施した結果、大幅な見直しが必要となったことから、令和元年10月1日から新たな運行計画で運行を開始した。

新たな運行計画での運行による利用実態及び利用者要望を踏まえ、令和3年10月から南部支線を再編し近鉄大和高田駅行きを増便した。

令和4年3月には、本町の公共交通施策のマスタープランとなる「広陵町地域公共交通計画」を策定し、既存の公共交通の維持・確保に加え、新たに自家用有償旅客運送及び病院の送迎バスなどの多様な移動手段との連携を図り、「～笑顔で出かけられるまち～」を将来像として掲げ、実現をめざすこととしてる。

今後も広陵元気号を運行していく上で、大幅な運行赤字が生じることが想定されるが、公共交通での外出を確保することでクロスセクター効果が発揮されることや、高齢化の進行とともに、必要性もより一層高まることから、地域公共交通確保維持改善事業として実施する。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

令和 3 年度に策定した広陵町地域公共交通計画に基づき、広陵元気号の利用目的別利用者（令和 2 年度の実績：通勤・通学（駅）：15,016 人、商業施設：13,103 人、病院：903 人、公共施設：13,575 人）及び運賃収入（令和 2 年度の実績：3,878,050 円）の約 20%増、収支率 7%（令和 2 年度の実績：6%）、町民一人当たり負担額 1,444.0 円以下（令和 2 年度の実績：1,451.0 円）を目標とする。

直近の実績（令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで））は、広陵元気号の利用目的別利用者は通勤・通学（駅）：18,349 人、商業施設：13,881 人、病院：988 人、公共施設：18,045 人であり、運賃収入は 6,107,270 円（広陵元気号中央幹線：3,869,970 円、のりーと広陵元気号：2,237,300 円）、収支率は 18.0%、町民一人当たり負担額は 802.9 円となっている。

（広陵町地域公共交通計画 P56 参照）

最新の情報に更新

(2) 事業の効果

ア、広陵元気号 中央幹線

広陵町の中央部を南北に縦断し、「近鉄高田駅」から「はしお元気村」までを運行し、住民の通勤・通学、買い物、通院等の日常生活に必要な移動が確保される。

イ、広陵元気号 自家用有償旅客運送

リアルタイム予約型の自家用有償旅客運送により、広陵町内全域の公共・商業施設、各区・自治会内のリサイクルステーション等に設置する乗降場所、コープなんごう（大和高田市）及び当町が組合立で設置している国保中央病院（田原本町）を運行し、住民の買い物、通院等の日常生活に必要な移動が確保される。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- ・ 地域公共交通ネットワークの構築（広陵町・交通事業者・社会福祉協議会）
- ・ 奈良交通路線バスのあり方検討（広陵町・交通事業者・住民等）
- ・ 近隣自治体等との広域連携（広陵町・交通事業者）
- ・ 新たな移動手段の導入（広陵町・社会福祉協議会・交通事業者）
- ・ 情報発信及び住民意見の把握（広陵町・交通事業者・民間事業者・地域住民）
- ・ モビリティ・マネジメントの実施（広陵町・交通事業者・地域住民）
- ・ 商業施設との連携（乗り入れ、ポイントカード制度拡充等）
（広陵町・交通事業者・民間事業者）
- ・ 利用環境の整備（広陵町・交通事業者・民間事業者）
- ・ ICT 等を活用した移動手段の利便性向上及び普及活動（広陵町・交通事業者・民間事業者）
- ・ 運転免許自主返納の促進（広陵町・交通事業者・民間事業者）
- ・ まちじゅう図書館事業（広陵町）

（広陵町地域公共交通計画 P37～53 参照）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

「表 1」のとおり。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

広陵町から運行事業者への運行委託料については、運賃収入を運行経費から差し引いた額を負担することとしており、令和 9 年度の費用予定額は 62,720 千円となっている。

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

- ・ 予約管理システムによる利用状況把握（自家用有償運送）
- ・ 乗務員による利用者数把握（中央幹線）
- ・ 運行委託経費の把握（中央幹線・自家用有償運送）

最新の情報に更新

7. 別表 1 の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】
※該当なし
8. 別表 1 の補助対象事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
※該当なし
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
※該当なし
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
「表 5」のとおり。
11. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
※該当なし
(2) 事業の効果
※該当なし
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
※該当なし
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
※該当なし
(2) 事業の効果
※該当なし

17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

18. 協議会の開催状況と主な議論

令和 7 年 5 月 20 日 第 50 回広陵町地域公共交通活性化協議会開催

- ・ 令和 6 年度広陵町地域公共交通活性化協議会決算書について
- ・ 令和 6 年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業報告書について
- ・ のる一と広陵元気号の車両の取得について（報告）

令和 7 年 6 月 13 日 第 51 回広陵町地域公共交通活性化協議会開催（書面決議）

- ・ 地域公共交通計画認定申請（案）について

令和 8 年 1 月 16 日 広陵町地域公共交通活性化協議会開催（書面決議）

- ・ 令和 7 年度分の地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）について書面決議の案内

令和 8 年 3 月 26 日 第 52 回広陵町地域公共交通活性化協議会開催

- ・ 令和 8 年度広陵町地域公共交通活性化協議会予算（案）について
- ・ 令和 8 年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業計画（案）について
- ・ 広陵町地域公共交通計画の改定について
- ・ 地域公共交通計画変更認定申請について（車両減価償却費等国庫補助金）
- ・ 妊産婦等タクシーチケット交付事業（第二弾実証実験）について（報告）
- ・ 令和 7 年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金について（報告）

令和 8 年 5 月 19 日 第 53 回広陵町地域公共交通活性化協議会開催

- ・ 令和 7 年度広陵町地域公共交通活性化協議会決算書について
- ・ 令和 7 年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業報告書について

令和 8 年 6 月 12 日 第 54 回広陵町地域公共交通活性化協議会開催（書面決議）

- ・ 地域公共交通計画認定申請（案）について

19. 利用者等の意見の反映状況

○広陵町地域公共交通活性化協議会には、利用者代表として商工会、町議会、区長・自治会長会、老人クラブ連合会、婦人会から各 1 人、合計 5 人参加している。

○以下のような公共交通に関するアンケート調査を実施した。

《住民アンケート調査①》

- ・調査対象：15 歳以上（中学生を含む。）の広陵町在住者、2,000 人
- ・調査方法：郵送配布・回収
- ・調査期間：平成 30 年 10 月 16 日から 10 月 31 日まで

《広陵元気号利用者アンケート調査》

- ・調査対象：広陵元気号の利用者 292 人
- ・調査方法：職員による聞き取り及び車内配布・回収
- ・調査期間：平成 30 年 10 月 18 日から 10 月 31 日まで

《住民アンケート調査②》

- ・調査対象：15 歳以上（中学生を含む。）の広陵町在住者、2,000 人
- ・調査方法：郵送配布・回収
- ・調査期間：令和 3 年 11 月 19 日から 12 月 28 日まで

《住民ワークショップ①》

- ・実施回数：3 回
- ・実施日：平成 31 年 1 月 26 日（13 人）、平成 31 年 2 月 16 日（13 人）
平成 31 年 3 月 9 日（10 人）

- ・参加者募集方法：上記住民アンケート調査①内で希望者を募った。

《住民ワークショップ②》

- ・実施回数：3 回
- ・実施日：令和 4 年 8 月 6 日（12 人）、令和 4 年 8 月 27 日（10 人）
令和 4 年 9 月 17 日（8 人）

- ・参加者募集方法：上記住民アンケート調査②内で希望者を募った。

○本計画策定に当たっては、パブリックコメントを実施し、意見の提出はあったが、計画へ反映する内容ではなかったため、意見の反映はしていない。

20. 広陵元気号の大和高田市、田原本町における位置付け

大和高田市における広陵元気号の位置づけとして、①広陵元気号中央幹線、②のるーと広陵元気号（自家用有償旅客運送）が運行を行っている。①については広陵町住民の生活交通として必要なものであり、大和高田市にも停留所を設置しているものの近鉄高田駅停留所のみであり大和高田市住民の利用は想定していない。②については、コープなんごうに乗降場所を設置しているものの、広陵町民が買い物等で利用するためのものであり、大和高田市民の利用は想定していない。このことから、大和高田市は費用負担をしておらず、大和高田市地域公共交通計画に補助対象系統として位置付けるものではない。

田原本町における広陵元気号の位置づけとして、のるーと広陵元気号（自家用有償旅客運送）が運行を行っている。田原本町に乗降地点を設置しているものの広陵町住民が国保中央病院へ行くためのものであり、田原本町住民の利用は想定していない。このことから、田原本町は費用負担をしておらず、田原本町地域公共交通計画に補助対象系統として位置付けるものではない。

大和高田市、田原本町には事前に内容を確認いただいております、今回の書面開催により議決をいただくこととしています。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）奈良県北葛城郡広陵町大字南郷 583 番地 1

（所 属）広陵町都市整備部都市整備課

（氏 名）前田 凌佑

（電 話）0745-55-1001

（e-mail）toshika@town.nara-koryo.lg.jp

表 1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域内フィーダー系統）

都道府県名			市区町村名		協議会名														年度	
奈良県			北葛城郡広陵町		広陵町地域公共交通活性化協議会														令和 9 年度	

申請番号	市区町村名	運送予定者名	主たる業態	(申請番号) 運行系統名等	運行系統			往	復	計画運行日数	計画運行回数	利便増進特例措置	運送継続特例措置	地域内フィーダー系統の基準適合（別表 7・別表 9・別表 1 0）					
					起点	経由地	終点							運行態様の別	補助開始年度	基準ハで該当する要件（別表 7・9）	補助対象地域間幹線系統等と接続の確保	基準ホで該当する要件（別表 7 のみ）	
1	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(1) 中央幹線A	広陵町役場	百済森・広陵東小学校東・広陵町役場	近鉄高田駅	7.9km		242.0日	121.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
2	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(2) 中央幹線B	近鉄高田駅	広陵町役場・百済森・広陵東小学校東	近鉄高田駅	循環	11.4km	361.0日	361.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
3	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(3) 中央幹線C	近鉄高田駅	広陵町役場・はしお元気村・萱野	近鉄高田駅	循環	17.5km	361.0日	#####			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
4	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(4) 中央幹線D	近鉄高田駅	広陵町役場・百済森・はしお元気村	近鉄高田駅	循環	15.3km	361.0日	361.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
5	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(5) 中央幹線E	近鉄高田駅	広陵町役場・広陵東小学校東・百済森	近鉄高田駅	8.1km		242.0日	121.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
6	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(6) 中央幹線F	近鉄高田駅	百済寺公園・広陵町役場	近鉄高田駅	循環	21.7km	361.0日	361.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
7	広陵町	奈良交通株式会社	バス事業者（市町村からの運行委託を除く）	(7) 中央幹線G	近鉄高田駅	広陵町役場・百済寺公園	近鉄高田駅	循環	21.8km	361.0日	361.0回			路線型	平成 30 年度	① 幹線接続	近鉄大和高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	
8	広陵町	広陵町	自家用有償旅客運送			広陵町全域・大和高田大谷地域の一部・田原本町宮古地域の一部				361.0日	#####			区域型	令和 5 年度	① 幹線接続	エバグリーン広陵店前で補助対象地域間幹線系統「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続する。（近接）	③ 前年度から引き続き運行	

表 5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

都道府県名	市区町村名	協議会名	年度
奈良県	北葛城郡広陵町	広陵町地域公共交通活性化協議会	令和 9 年度

	人 口
人口集中地区以外（人）	12,323 人
交通不便地域等（人）	人

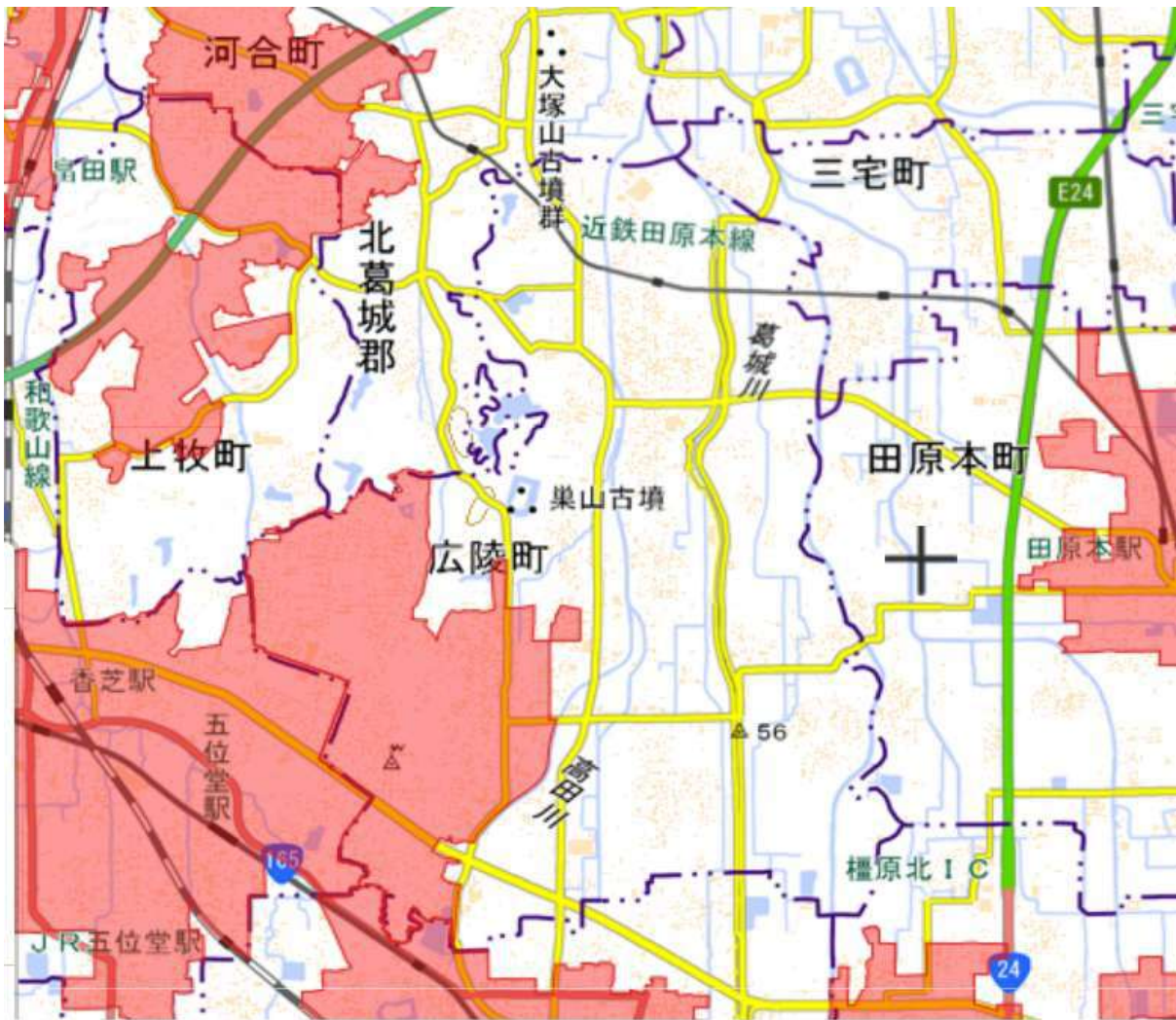
交通不便地域等の内訳

人口（人）	対象地区	根拠法

地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

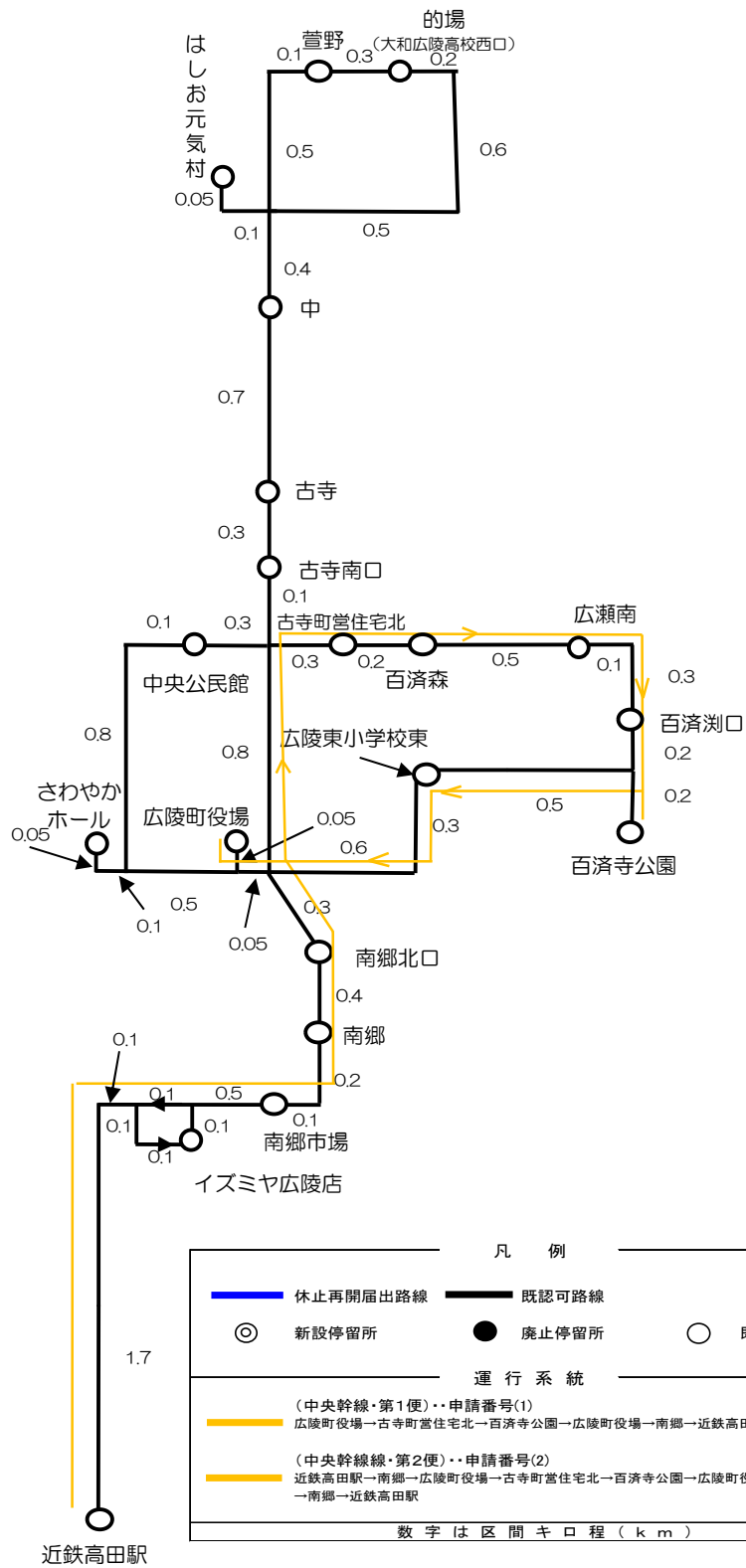
計画名	策定年月日	特例適用開始年度
地域公共交通利便増進実施計画	令和5年10月1日	

人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図



出展：国土地理院「地理院地図」人口集中地区(令和2年)

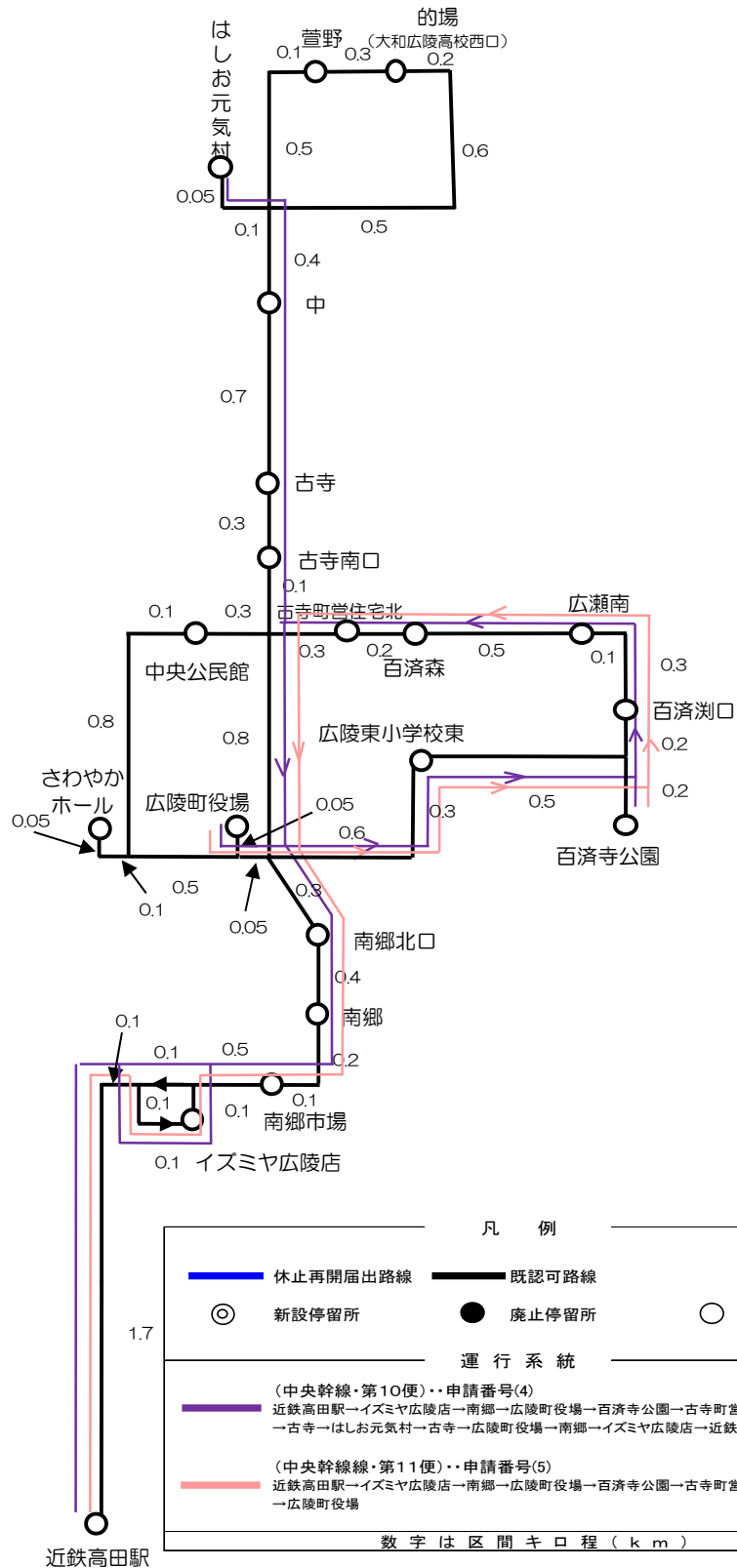
運行路線略図および運行系統略図



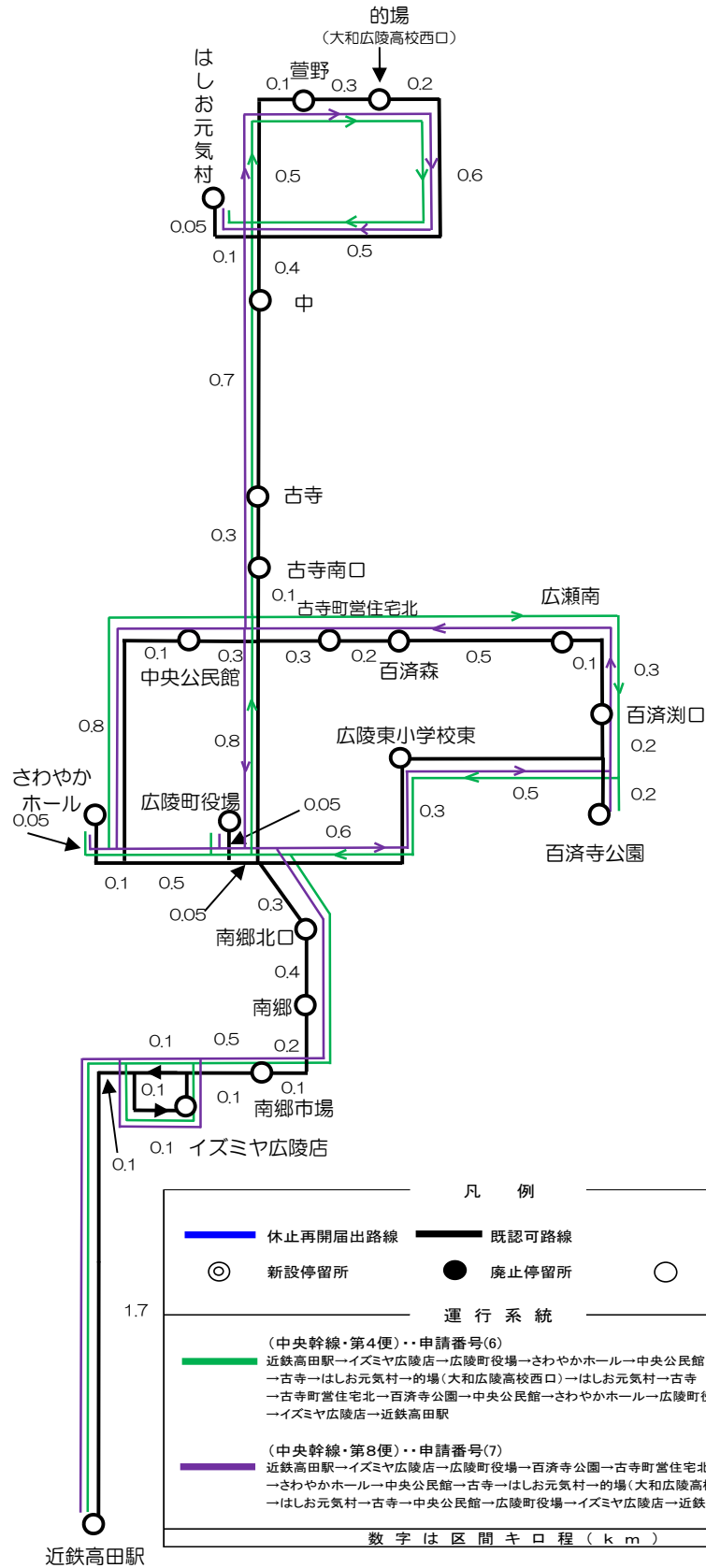
運行路線略図および運行系統略図



運行路線略図および運行系統略図



運行路線略図および運行系統略図



広陵元気号中央幹線時刻表

申請番号	(1)	(2)	(3)	(6)	(3)	(3)	(3)	(7)	(3)	(4)	(5)
バス停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便	第7便	第8便	第9便	第10便	第11便
	※土日祝運休										※土日祝運休
近鉄高田駅		7:10	8:00	9:20	10:55	12:50	14:10	15:30	17:10	18:35	19:45
イズミヤ広陵店		↓ 通過	8:07	9:27	11:02	12:57	14:17	15:37	17:17	18:42	19:52
南郷市場		7:17	8:09	9:29	11:04	12:59	14:19	15:39	17:19	18:44	19:54
南郷		7:18	8:10	9:30	11:05	13:00	14:20	15:40	17:20	18:45	19:55
南郷北口		7:19	8:11	9:31	11:06	13:01	14:21	15:41	17:21	18:46	19:56
広陵町役場	6:33	7:21	8:13	9:33	11:08	13:03	14:23	15:43	17:23	18:48	19:58
広陵東小学校東								15:47			
百済寺公園								15:49			
百済淵口								15:51			
広瀬南								15:52			
百済森								15:52			
古寺町営住宅北								15:53			
百済森											
広瀬南											
百済淵口	6:37	7:25									
百済森	6:38	7:26									
広瀬南	6:38	7:26									
百済淵口	6:39	7:27									
百済寺公園	6:41	7:29									
広陵東小学校東	6:43	7:31								18:52	20:02
さわやかホール			8:16	9:36	11:11	13:06	14:26	15:59	17:26		
中央公民館			8:19	9:39	11:14	13:09	14:29	16:02	17:29		
古寺南口			8:21	9:41	11:16	13:11	14:31	16:04	17:31		
古寺			8:22	9:42	11:17	13:12	14:32	16:05	17:32		
中			8:24	9:44	11:19	13:14	14:34	16:07	17:34		
はしお元気村			8:27	9:47	11:22	13:17	14:37	16:10	17:37		
萱野			8:30	9:50	11:25	13:20	14:40	16:13	17:40		
的場（大和広陵高校西口）			8:31	9:51	11:26	13:21	14:41	16:14	17:41		
百済寺公園											
百済淵口										18:56	20:06
広瀬南										18:57	20:07
百済森										18:57	20:07
古寺町営住宅北										18:58	20:08
古寺南口										19:00	
古寺										19:01	
中										19:03	
はしお元気村			8:36	9:56	11:31	13:26	14:46	16:19	17:46	19:06	
中			8:39	9:59	11:34	13:29	14:49	16:22	17:49	19:09	
古寺			8:41	10:01	11:36	13:31	14:51	16:24	17:51	19:11	
古寺南口			8:42	10:02	11:37	13:32	14:52	16:25	17:52	19:12	
古寺町営住宅北				10:04							
百済森				10:05							
広瀬南				10:05							
百済淵口				10:06							
百済寺公園				10:08							
広陵東小学校東				10:10							
中央公民館			8:44	10:16	11:39	13:34	14:54	16:27	17:54		
さわやかホール			8:47	10:19	11:42	13:37	14:57	16:33	18:00		
広陵町役場	6:47	7:35	8:50	10:22	11:45	13:40	15:00	16:37	18:04	19:16	20:14
南郷北口	6:49	7:37	8:52	10:24	11:47	13:42	15:02	16:39	18:06	19:18	
南郷	6:50	7:38	8:53	10:25	11:48	13:43	15:03	16:40	18:07	19:19	
南郷市場	6:51	7:39	8:54	10:26	11:49	13:44	15:04	16:41	18:08	19:20	
イズミヤ広陵店	↓ 通過	↓ 通過	8:56	10:28	11:51	13:46	15:06	16:43	18:10	19:22	
近鉄高田駅	7:00	7:48	9:03	10:37	11:58	13:53	15:13	16:52	18:17	19:31	

広陵元気号中央幹線 令和8年度月別実車走行キロ一覧表
 ※R10年度以降の運行内容は現時点において変更予定でないため省略

庫補助 申請番号	運行系統 名	運 行 系 統			キロ程	運 行 回 数			令和9年度																	合 計	計画運休キロ	計画実車走行キロ	平均運行回数	協議会 承認回数	計画運行 回数
		起 点	経 過 地	終 点		平日	土曜日	日祝日	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月											
									km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km	km						
申請番号(1)	中央幹線A	広陵町役場	百済森・広陵東小学校東	近鉄高田駅	7.9	0.5	回	回	165.9	150.1	158.0	150.1	142.2	173.8	165.9	142.2	173.8	165.9	165.9	158.0	1,911.8	km	1,911.8	0.3	回	121.0					
申請番号(2)	中央幹線B	近鉄高田駅	広陵町役場・百済森	近鉄高田駅	11.4	1		1	353.4	342.0	342.0	319.2	319.2	353.4	342.0	353.4	342.0	353.4	353.4	342.0	4,115.4		4,115.4	1.0		361					
申請番号(3)	中央幹線C	近鉄高田駅	広陵町役場・はしお元気村	近鉄高田駅	17.5	5		5	2,712.5	2,625.0	2,625.0	2,450.0	2,450.0	2,712.5	2,625.0	2,712.5	2,625.0	2,712.5	2,712.5	2,625.0	31,587.5		31,587.5	5.0		1,805					
申請番号(4)	中央幹線D	近鉄高田駅	広陵町役場・百済森	近鉄高田駅	15.3	1		1	474.3	459.0	459.0	428.4	428.4	474.3	459.0	474.3	459.0	474.3	474.3	459.0	5,523.3		5,523.3	1.0		361					
申請番号(5)	中央幹線E	近鉄高田駅	広陵町役場・広陵東小学校東	広陵町役場	8.1	0.5			170.1	153.9	162.0	153.9	145.8	178.2	170.1	145.8	178.2	170.1	170.1	162.0	1,960.2		1,960.2	0.3		121.0					
申請番号(6)	中央幹線F	近鉄高田駅	百済寺公園・広陵町役場	近鉄高田駅	21.7	1		1	672.7	651.0	651.0	607.6	607.6	672.7	651.0	672.7	651.0	672.7	672.7	651.0	7,833.7		7,833.7	1.0		361					
申請番号(7)	中央幹線G	近鉄高田駅	広陵町役場・百済寺公園	近鉄高田駅	21.8	1		1	675.8	654.0	654.0	610.4	610.4	675.8	654.0	675.8	654.0	675.8	675.8	654.0	7,869.8		7,869.8	1.0		361					

12/31～1/3運休

8/13～8/15はカレンダー通り

○運行対象日数				
項 目	平 日	土 曜 日	日 祝 日	合 計
合 計	243	51	71	365
上 半 期	120	25	37	182

○運行日数(令和8年10月1日～令和9年9月30日)(推定)

運行ハ	年 月	8.10	8.11	8.12	9.1	9.2	9.3	9.4	9.5	9.6	9.7	9.8	9.9	合計
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
1	月～金	21	19	21	19	18	22	21	18	22	21	21	20	243
2	土曜日	5	4	4	4	4	4	4	5	4	5	4	4	51
3	日祝日	5	7	6	8	6	5	5	8	4	5	6	6	71
	合 計	31	30	31	31	28	31	30	31	30	31	31	30	365
	広陵平日	21	19	20	19	18	22	21	18	22	21	21	20	242
	広陵土日	10	11	10	9	10	9	9	13	8	10	10	10	119

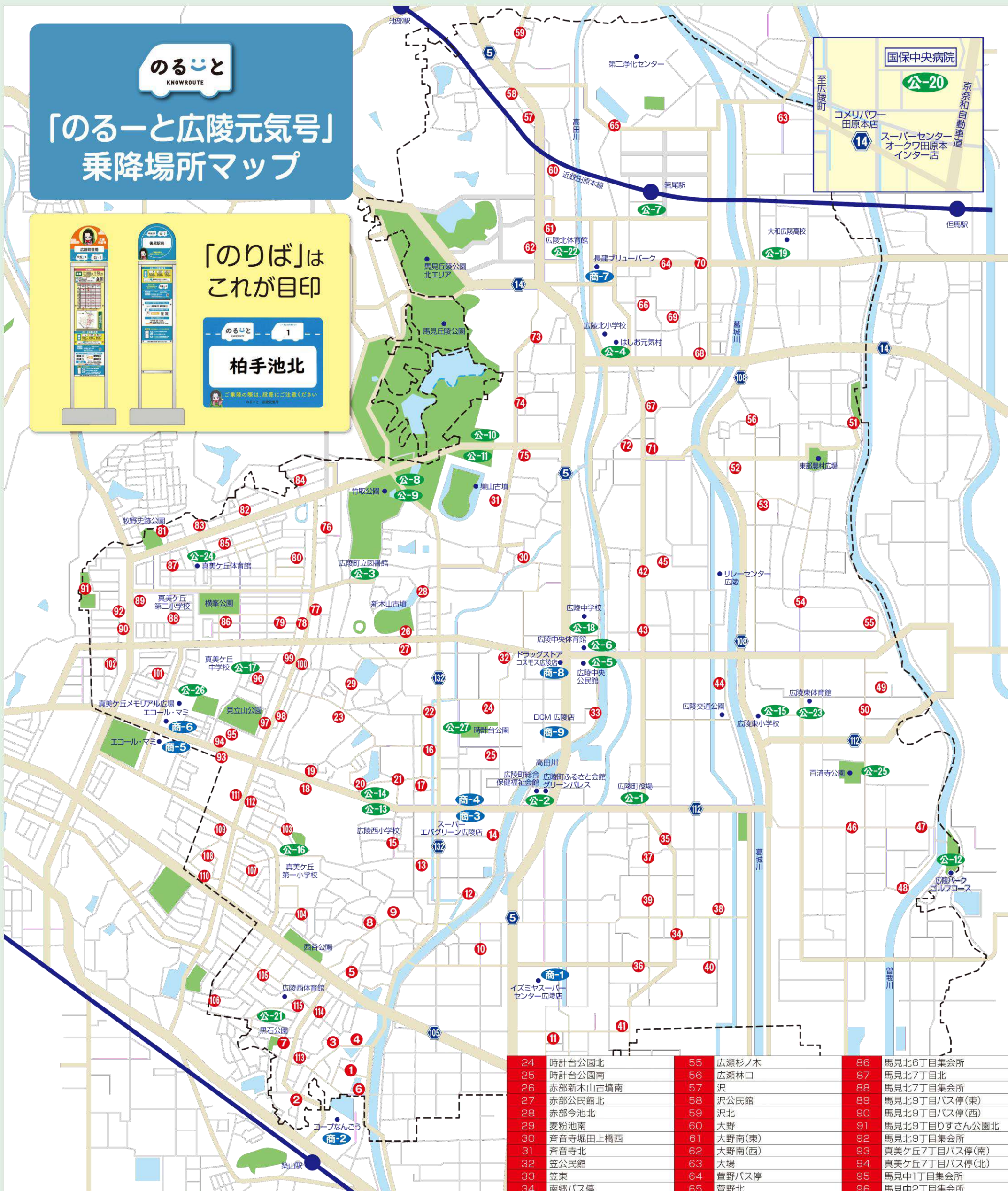
平日(12/29～1/3除く)

12/29～12/30は土日祝日ダイヤ、12/31～1/3は運休、8/13～8/15はカレンダー通り



「のりば」は
これが目印

柏手池北



番号	名 称	公-20	国保中央病院	4	おやす池北	35	南郷北口バス停	66	馬見中1丁目バス停(西)
公-1	広陵町役場	公-21	広陵西体育館南	5	大塚公民館南	36	南郷市場バス停	67	南だんじり小屋前
公-2	さわやかホール	公-22	広陵北体育館	6	柏手池南	37	南郷田井中集会所	68	櫛玉神社
公-3	広陵町立図書館	公-23	広陵東体育館	7	黒石公園東	38	熊野神社南	69	弁財天
公-4	はしお元気村	公-24	真美ヶ丘体育館	8	安部鳥居前	39	南郷会館	70	的場(大和広陵高校西口)バス停
公-5	中央公民館(南)	公-25	百済寺公園	9	安部借地公園前	40	南郷城ノ内	71	中バス停
公-6	中央公民館(北)	公-26	真美ヶ丘メモリアル広場北	10	安部東	41	南郷南(1班リサイクル置き場)	72	中公民館
公-7	簗尾駅前	公-27	時計台公園	11	安部新田公民館	42	古寺バス停	73	寺戸北
公-8	竹取公園前(東)	商-1	イズミヤ広陵店	12	平尾東	43	古寺南口バス停	74	寺戸中
公-9	竹取公園前(西)	商-2	コープ なんこう	13	平尾公民館	44	古寺町営住宅	75	寺戸南(三恵クリニック)
公-10	馬見丘陵公園東口(カリヨンの丘側)	商-3	エバグリーン広陵店前(南)	14	平尾馬見橋西	45	古寺八坂神社東郷倉前	76	馬見北1丁目集会所
公-11	馬見丘陵公園南駐車場口(春まちの丘側)	商-4	エバグリーン広陵店前(北)	15	平尾こども園前	46	百済二条	77	馬見北1丁目バス停(東)
公-12	広陵パークゴルフコース	商-5	真美ヶ丘センター(南)	16	足相北	47	百済新子消防ポンプ小屋	78	馬見北1丁目バス停(西)
公-13	西小学校北(南)	商-6	真美ヶ丘センター(北)	17	足相公民館	48	百済神主公民館	79	馬見北2丁目集会所
公-14	西小学校北(北)	商-7	長龍ブリューパーク	18	足相西(南)	49	百済今市公民館	80	馬見北3丁目集会所
公-15	広陵東小学校前	商-8	ドラッグコスモス 広陵店	19	足相西(北)	50	百済涪口バス停	81	牧野史跡公園北
公-16	真美ヶ丘第一小学校前	商-9	DCM 広陵店	20	足相上池東	51	広瀬田中公民館	82	馬見北4丁目中
公-17	真美ヶ丘中学校前	1	柏手池北	21	足相火の見やぐら前	52	広瀬愛和交通前	83	馬見北4丁目集会所
公-18	広陵中学校前	2	大塚南	22	大垣内バス停西	53	東部農業研修センター	84	馬見北4丁目東
公-19	大和広陵高校前	3	みささぎ公園東	23	大垣内蔵鳥神社西	54	広瀬	85	馬見北5丁目集会所

簡単な4つのステップで利用できます♪

※ご利用には利用者登録(無料)が必要です。



呼ぶ

アプリまたは電話で配車を予約

- ☑ 乗車希望日の **5** 日前から事前予約が可能
- ☑ アプリからは24時間予約可能

来る

指定された乗り場で車両を待つ

- ☑ 号車番号を確認

乗る

ドライバーに予約番号を伝え乗車

- ☑ 予約番号は会員登録時の電話番号下4桁です

払う

乗車時に運賃を前払い

- ☑ 両替機がないため釣銭がいらないうちで用意ください

運賃

区 分	運 賃
① 大人(中学生以上)	300円
② 70歳以上の方※ ¹	200円
③ 小児(小学生以下)※ ²	150円
④ 幼児(未就学児)	無 料
⑤ 障がい者の方※ ³ 障がい者の介助者(介助者1人まで)	150円

※¹ 70歳以上でご乗車される方
【アプリ予約】<シニア>を選択
【電話予約】<70歳以上>とお伝えください。

※² 小児でご乗車される方
【アプリ予約】<小児>を選択
【電話予約】<小児>とお伝えください。

※³ 障がい者の方でご乗車される方は「各種手帳」を乗車時にご呈示ください。

身体障害者手帳
療育手帳
精神障害者保健福祉手帳
ミライロIDアプリ



ミライロIDについてはこちら

支払い方法

現金

クレジットカード

スマートフォン
決済



LINE
Pay

など



運行時間

9時から17時(当日予約は16時30分まで)

※国保中央病院行きのみ8時30分から運行します。

※12月31日～1月3日は運休です。

予約受付電話番号

0745-55-1005 【受付時間】8:30～16:30

※土・日・祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)は繋がりにません。



R8年10月

月	火	水	木	金	土	日
			1 20	2 20	3 20	4 20
5 20	6 20	7 20	8 20	9 20	10 20	11 20
12 20	13 20	14 20	15 20	16 20	17 20	18 20
19 20	20 20	21 20	22 20	23 20	24 20	25 20
26 20	27 20	28 20	29 20	30 20	31 20	

R8年11月

月	火	水	木	金	土	日
						1 20
2 20	3 20	4 20	5 20	6 20	7 20	8 20
9 20	10 20	11 20	12 20	13 20	14 20	15 20
16 20	17 20	18 20	19 20	20 20	21 20	22 20
23 20	24 20	25 20	26 20	27 20	28 20	29 20
30 20						

10月	31日	620.回
11月	30日	600.回

R8年12月

月	火	水	木	金	土	日
	1 20	2 20	3 20	4 20	5 20	6 20
7 20	8 20	9 20	10 20	11 20	12 20	13 20
14 20	15 20	16 20	17 20	18 20	19 20	20 20
21 20	22 20	23 20	24 20	25 20	26 20	27 20
28 20	29 20	30 20	31 20			

R9年1月

月	火	水	木	金	土	日
				1 20	2 20	3 20
4 20	5 20	6 20	7 20	8 20	9 20	10 20
11 20	12 20	13 20	14 20	15 20	16 20	17 20
18 20	19 20	20 20	21 20	22 20	23 20	24 20
25 20	26 20	27 20	28 20	29 20	30 20	31 20

12月	30日	600.回
1月	28日	560.回

R9年2月

月	火	水	木	金	土	日
1 20	2 20	3 20	4 20	5 20	6 20	7 20
8 20	9 20	10 20	11 20	12 20	13 20	14 20
15 20	16 20	17 20	18 20	19 20	20 20	21 20
22 20	23 20	24 20	25 20	26 20	27 20	28 20

R9年3月

月	火	水	木	金	土	日
1 20	2 20	3 20	4 20	5 20	6 20	7 20
8 20	9 20	10 20	11 20	12 20	13 20	14 20
15 20	16 20	17 20	18 20	19 20	20 20	21 20
22 20	23 20	24 20	25 20	26 20	27 20	28 20
29 20	30 20	31 20				

2月	28日	560.回
3月	31日	620.回

R9年4月

月	火	水	木	金	土	日
			1 20	2 20	3 20	4 20
5 20	6 20	7 20	8 20	9 20	10 20	11 20
12 20	13 20	14 20	15 20	16 20	17 20	18 20
19 20	20 20	21 20	22 20	23 20	24 20	25 20
26 20	27 20	28 20	29 20	30 20		

R9年5月

月	火	水	木	金	土	日
					1 20	2 20
3 20	4 20	5 20	6 20	7 20	8 20	9 20
10 20	11 20	12 20	13 20	14 20	15 20	16 20
17 20	18 20	19 20	20 20	21 20	22 20	23 20
24 20	25 20	26 20	27 20	28 20	29 20	30 20
31 20						

4月	30日	600.回
5月	31日	620.回

R9年6月

月	火	水	木	金	土	日
	1 20	2 20	3 20	4 20	5 20	6 20
7 20	8 20	9 20	10 20	11 20	12 20	13 20
14 20	15 20	16 20	17 20	18 20	19 20	20 20
21 20	22 20	23 20	24 20	25 20	26 20	27 20
28 20	29 20	30 20				

R9年7月

月	火	水	木	金	土	日
			1 20	2 20	3 20	4 20
5 20	6 20	7 20	8 20	9 20	10 20	11 20
12 20	13 20	14 20	15 20	16 20	17 20	18 20
19 20	20 20	21 20	22 20	23 20	24 20	25 20
26 20	27 20	28 20	29 20	30 20	31 20	

6月	30日	600.回
7月	31日	620.回

R9年8月

月	火	水	木	金	土	日
						1 20
2 20	3 20	4 20	5 20	6 20	7 20	8 20
9 20	10 20	11 20	12 20	13 20	14 20	15 20
16 20	17 20	18 20	19 20	20 20	21 20	22 20
23 20	24 20	25 20	26 20	27 20	28 20	29 20
30 20	31 20					

R9年9月

月	火	水	木	金	土	日
		1 20	2 20	3 20	4 20	5 20
6 20	7 20	8 20	9 20	10 20	11 20	12 20
13 20	14 20	15 20	16 20	17 20	18 20	19 20
20 20	21 20	22 20	23 20	24 20	25 20	26 20
27 20	28 20	29 20	30 20			

8月	31日	620.回
9月	30日	600.回

運行系統図

奈良交通(株) 葛城営業所
0745-63-2501

○()は自由乗降指定地
-----は運行日注意

の運行は
奈良交通(株) 葛城営業所
0745-82-2201

補助対象地域間幹線系統
高田五條線 61、62、70
高田イオンモール線 13
高田新家線 12

